

令和5年度 ソフトテニス部の指導方針等について

令和5年5月2日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	清水 恵一
副顧問	増淵 真弓
副顧問	木須 史彦

2 年間目標

自立

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫をする。練習は、原則、月火木金、土または日の5日間とし、水と土または日は休養日とする。練習時間は、平日2時間、休日3時間を基本とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等を計画的に行う。
- (3) 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) チームとして行動していく中で、生徒相互の人間関係において協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料を活用して、顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 生徒の技術向上を目指し、外部指導員の活用できるよう進めていく。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会部活動紹介
		多摩地区大会 団体戦 (男女)
	5	関東大会東京都予選個人戦 (男女) 部会
		関東大会東京都予選団体戦 (男女)
	6	全国総体予選 個人戦 (女子) 全日本総体予選 個人戦 (男子) 保護者会 (予定)
		全国総体予選 団体戦 (女子) 全日本総体予選 団体戦 (男子)
	7	夏季合宿健康診断
		夏季合宿 (山梨県山中湖 3泊4日)
8	中学生部活動体験入部	
	多摩地区大会 個人戦 (男女)	
	新人大会 (男女)	
2 学期	9	国公立大会 (男子)
	10	
		新進大会 (男女)
	11	インドア大会予選 (男女)
12		
3 学期	1	インドア大会 (男女)
	2	シングルス大会 (男女)
	3	国公立大会 (男女)